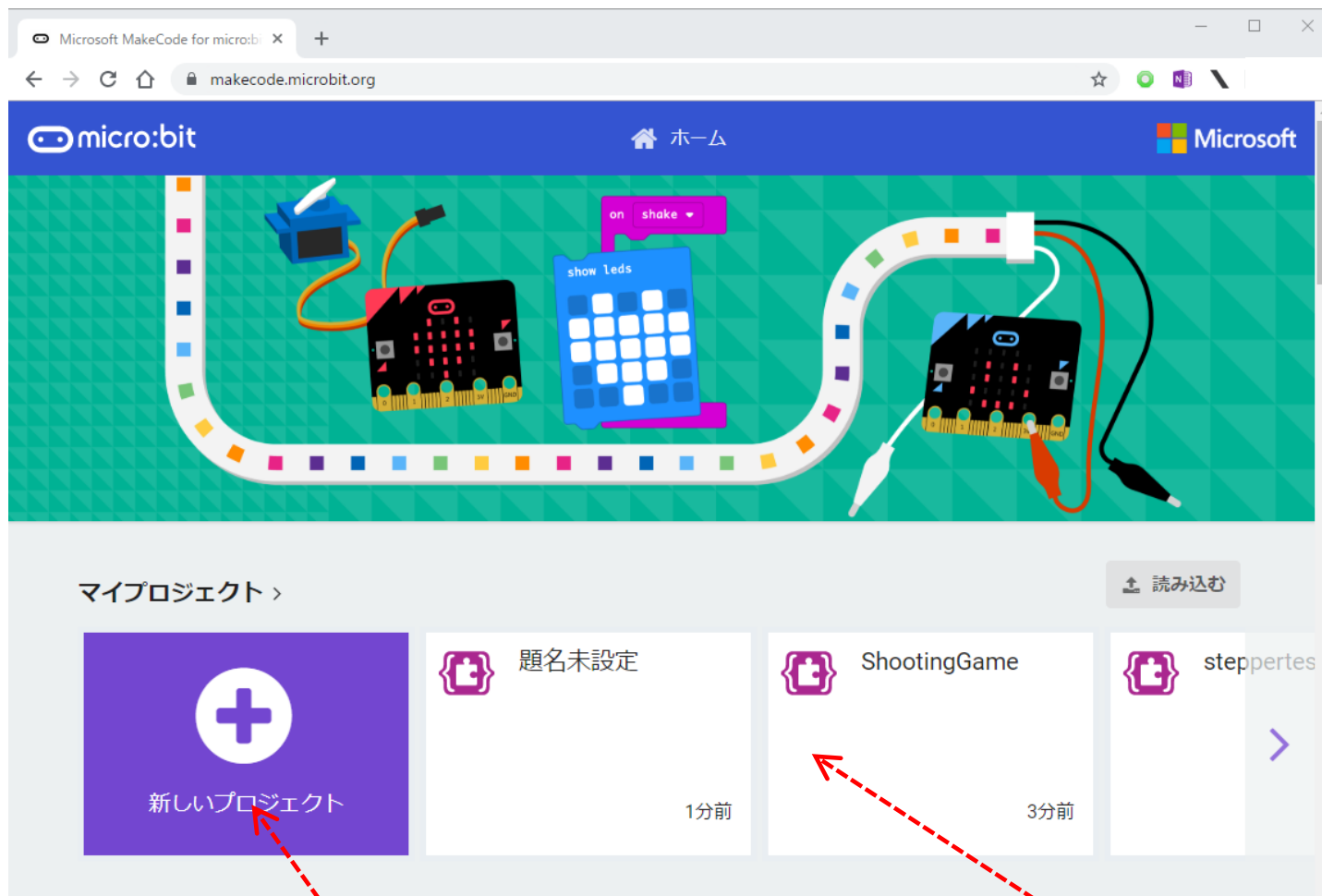


# マイクロビットでプログラミング

Windows 10のPCとWebブラウザのGoogle Chromeで

<https://makecode.microbit.org/?lang=ja#editor> と入力

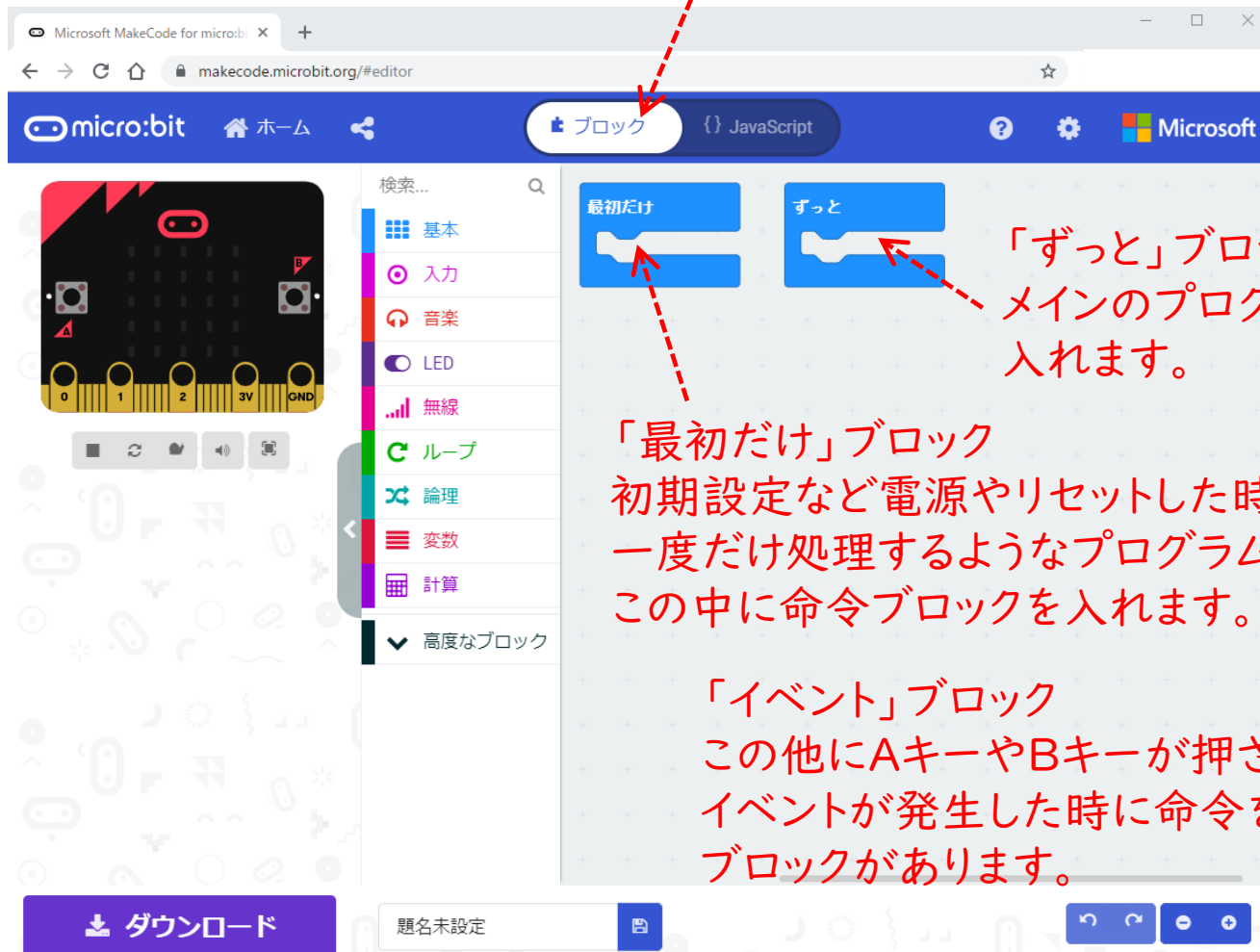


新しいプログラムを作成する時はここをクリック

前に作ったプログラムを動かしたい時はこのタイトルをクリック

# マイクロビットをプログラミング出来る エディタが開きました

スクラッチのようなコードブロックでプログラミングするか、JavaScriptでプログラミングするかを選ぶことができますが、今回はブロックを選択します。



「ずっと」ブロック  
メインのプログラムはこの中に命令を入れます。

「最初だけ」ブロック  
初期設定など電源やりセットした時に一度だけ処理するようなプログラムはこの中に命令ブロックを入れます。

「イベント」ブロック  
この他にAキーやBキーが押された時などなどのイベントが発生した時に命令を実行できるイベントブロックがあります。

# エディタの初期画面

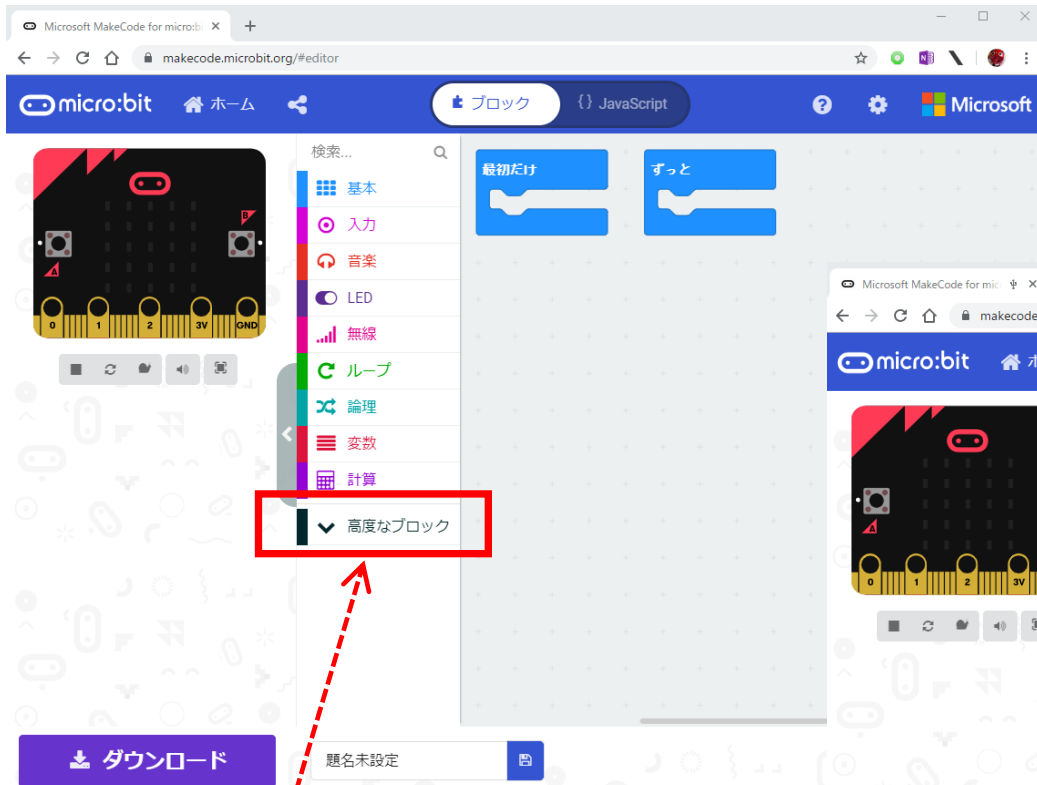
エディタは3つのエリアに分かれている

The screenshot shows the Microsoft MakeCode for micro:bit editor interface. The browser address bar shows 'makecode.microbit.org/#editor'. The top navigation bar includes 'micro:bit', 'ホーム', 'ブロック', and 'JavaScript'. The main workspace is divided into three vertical panels:

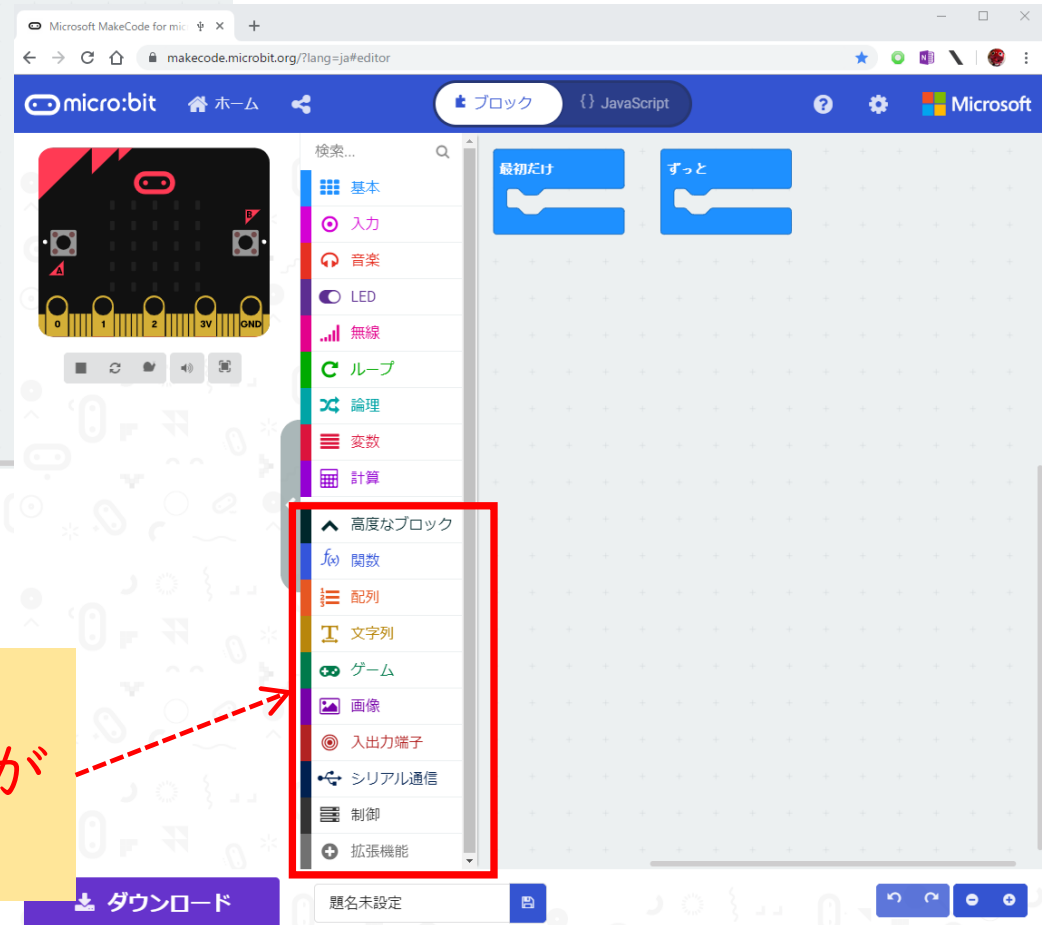
- シミュレータ エリア (Simulator Area):** Located on the left, it features a virtual micro:bit board. A red text box below it states: '作成したプログラムをマイクロビット上でどう動くかをシミュレーション出来ます。' (You can simulate how the program you created will run on the micro:bit.)
- ブロック エリア (Block Area):** The middle panel contains a search bar and a list of block categories: '基本' (Basic), '入力' (Input), '音楽' (Music), 'LED', '無線' (Wireless), and '計算' (Math). A red text box below the list says: '下位の命令ブロックがこのエリアに展開されます。' (Lower-level command blocks are expanded in this area.)
- スクリプト エリア (Script Area):** The right panel is for writing code. It shows two blue blocks labeled '最初だけ' (Only at the start) and 'ずっと' (Forever). A large red text box in the center says: 'このエリアにプログラムを組んでいきます' (We will build the program in this area.)

At the bottom of the editor, there is a 'ダウンロード' (Download) button, a text field containing '題名未設定' (Title not set), and a '保存' (Save) button. On the far right, there are navigation buttons for undo, redo, and refresh.

# 入出力命令など高度なブロックを使えるようにします

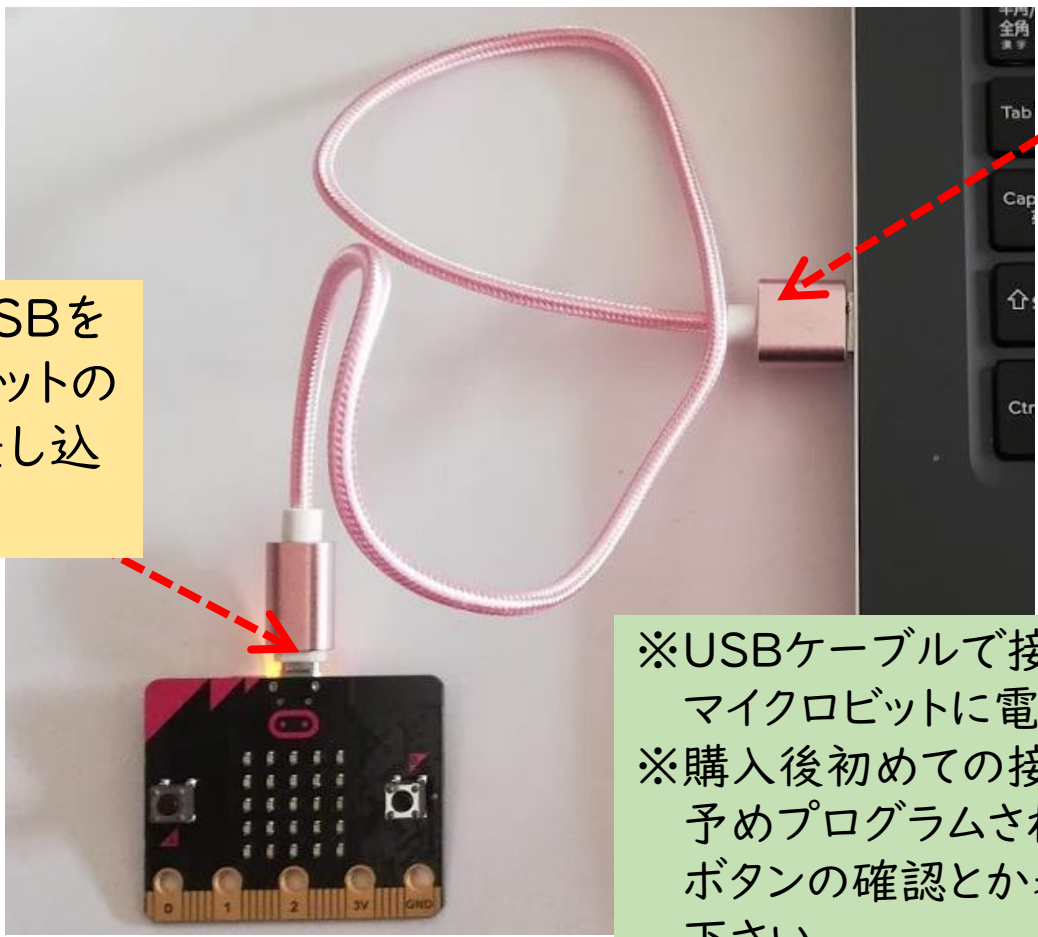


高度なブロックを  
クリックするとブロックメニューが  
増えます



# マイクロビットをパソコンに接続します。

マイクロビットとPCの接続はマイクロUSBケーブルを使います。スマホやタブレット用として100円ショップで売っているケーブルでもOKです。必ず「通信」「データ通信」出来ると書かれているものを購入してください。



PCのUSBポートに差し込みます

マイクロUSBをマイクロビットのポートに差し込みます

※USBケーブルで接続するとPCからマイクロビットに電源が供給されます  
※購入後初めての接続だとマイクロビットに予めプログラムされたセットアップが動きます  
ボタンの確認とか表示、センサーの確認をして下さい

# マイクロビットとパソコンをペアリングします①

作成したプログラムをマイクロビットに簡単にダウンロードできるようにマイクロビットとPCをペアリングします。  
マイクロビットとPCはつないだまま（電源が入った状態）にします。

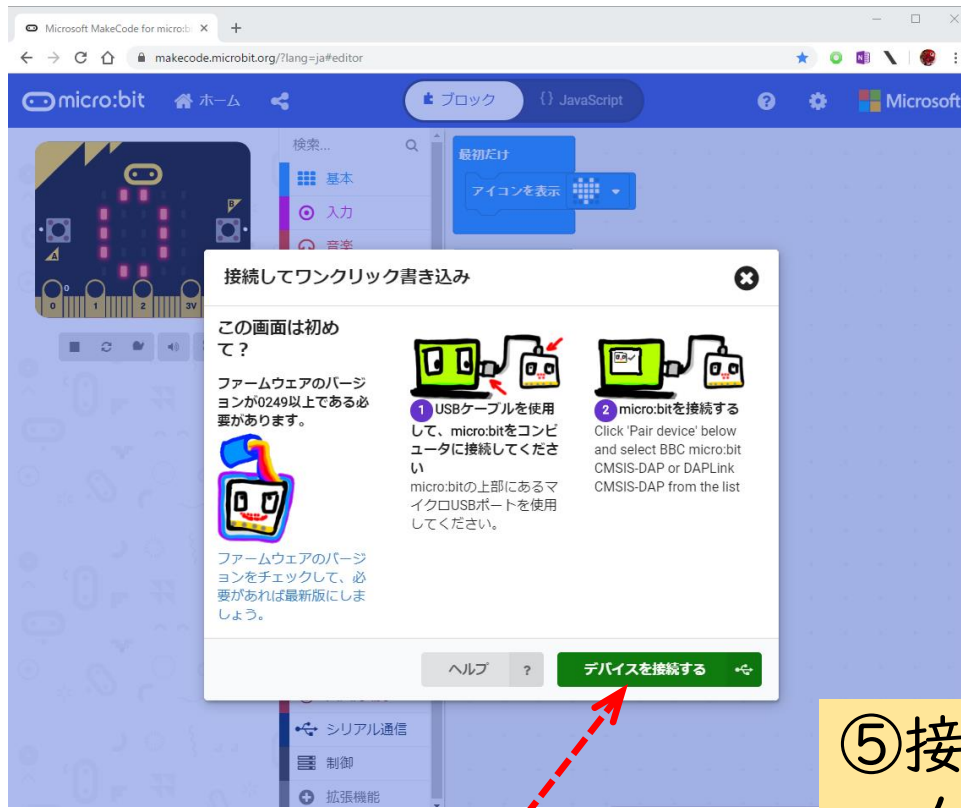


①この歯車マークをクリック

②プルダウンメニューが出てくるので「デバイスを接続」をクリックします

# マイクロビットとパソコンをペアリングします②

ワンクリック書き込みの表示がでるので「デバイスを接続」をクリック  
そのあとに接続の画面が出るので選択して「OK」を押すと終了です



③ここをクリック

④ここをクリックして選択



⑤接続をクリックして「接続されました」メッセージが出れば終了

